



校報

しおかぜ

大船渡市立越喜来小学校
令和4年度校報 No.10
令和4年9月9日発行

「児童・教師・保護者がともに伸びる越喜来小学校」

文責：遠藤

今年も無事プールでの学習を終える

コロナウイルス感染者が散見され、異例のプール開放日「0」となった今年度の夏休み。泳力向上はあまり期待できないかと思われましたが、9月1日（木）に行われた校内水泳記録会では、今年度の目標を達成しようと力泳する子どもたちの姿がありました。この日は前日までの天候があまり芳しくなかったこともあり、水温が低く、記録会には厳しい条件の日となりました。それでも、これまでの学習の成果を発揮しようと、3，4年生の部、1，2年生の部、5，6年生の部の順に校内水泳記録会が行われました。厳しい条件の中、目標を大きくクリアする子も複数見られ、学習の成果が十分発揮された記録会となりました。どの学団もプールの水質管理を一日も欠かさず行ってくれた先生方や水着の洗濯をしてくれたおうちの方に感謝の気持ちも表し、最後に今年も無事故で学習ができたプールに向かって「ありがとうございました」と声をそろえて、深々と一礼して終了となりました。6年生はこれで水泳の学習は終了となりますが、水泳は健康のためにとっても良い運動です。大人になっても、水泳する機会をぜひつくって健康な体を維持してほしいと思いますし、5年生以下の子どもたちは、今年十分学習できなかった部分を来年は補って余りあるシーズンにしてほしいと思います。不定期に行われるプールでの学習に合わせて洗濯や体調管理にご協力いただいたご家族の皆様に紙面をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



1・2年生の部



3・4年生の部

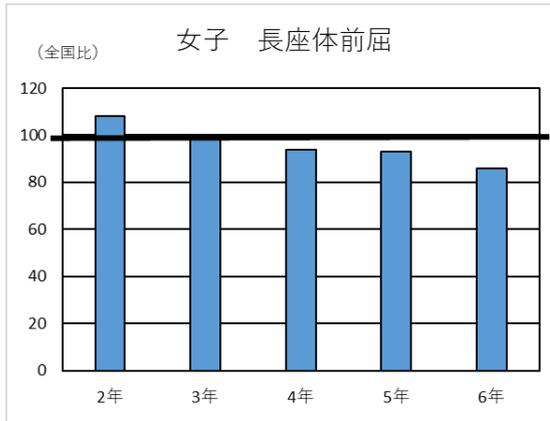
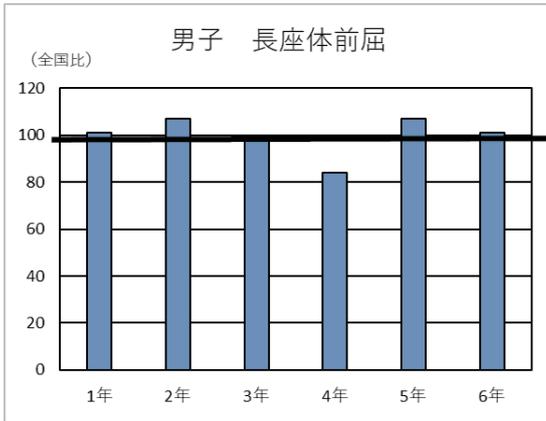


5・6年生の部





柔軟性は向上 新たな課題も～新体力テスト～

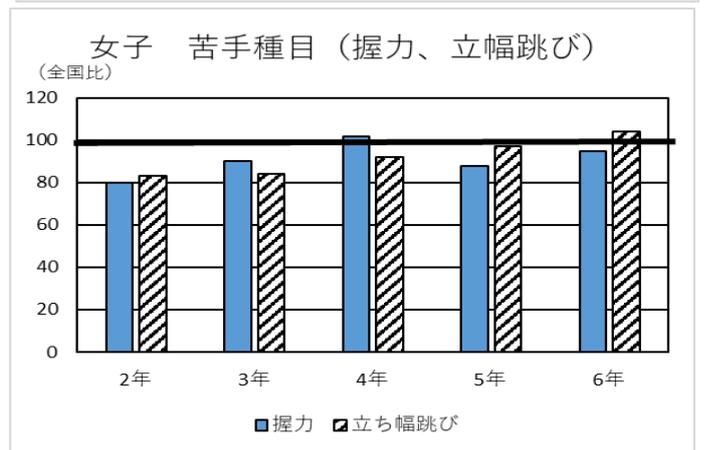
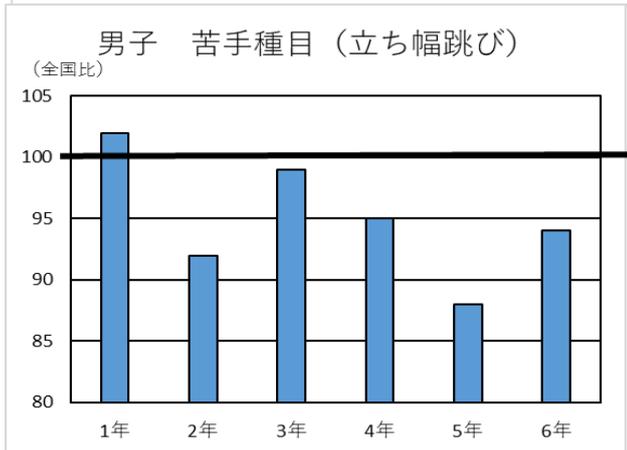
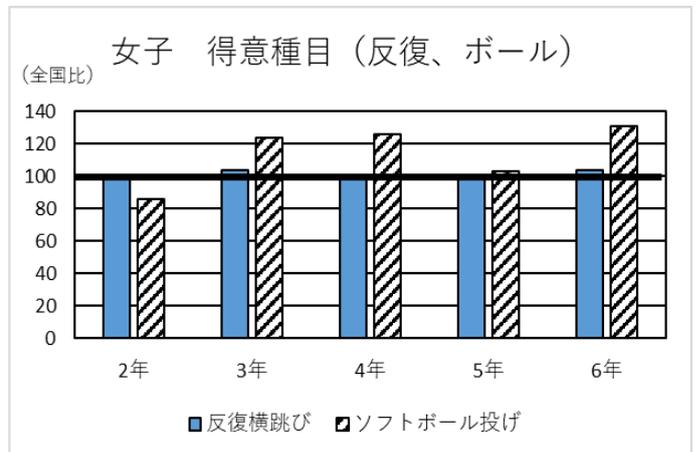
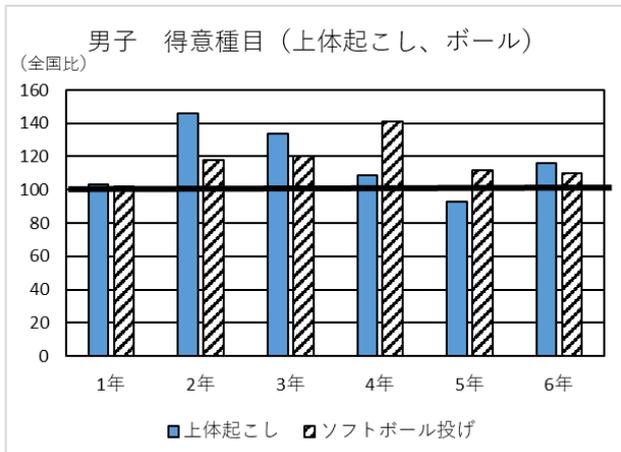


昨年度は全国比100を超える学年がなかった長座体前屈。柔軟性に課題ありとして、体育の授業を中心に課題克服に向けて取り組んでいま



した。一朝一夕に克服できるものではありませんが、全国比を上回る学年が増えてきたのは喜ばしいことです。今後も取り組みを継続していくことが、大事だと思いますので、学校、家庭の両輪で課題克服に向けてがんばっていききたいと思います。また、男女共通して

全国比を上回った学年が多かったのがボール投げや反復横跳び、20Mシャトルラン、さらに男子では上体起こしなどでした。一方で新たな課題もあり、立ち幅跳びは男女とも全国比を下回る学年が多く、瞬発系に、さらに女子は握力に課題がありという結果でした。



※1年女子の結果が掲載されていないのは、学年の数値がそのまま個人の数値になってしまうために割愛させていただきました。また、グラフの太線が全国平均です。